

令和元年度 SI-CAT・統合CD 研究交流会
会場：京都大学宇治キャンパス・おうばくプラザ

	Room A (きはだホール)	Room B (セミナー室4+5)
9:30	受付 (きはだホール入口前)	
10:00 11:15	司会：石川洋一 (SI-CAT) (A1) Sridhara Nayak/京都大学 (統合D) Clausius-Clapeyron scaling of extremely heavy precipitation events over Japan (A2) 佐藤亮吾/筑波大学 (SI-CAT) 日本全国熱中症リスク予測モデルの開発とその応用 (A3) 志村智也/京都大学 (統合D) 気候変動による日本周辺の波候スペクトルの将来変化予測	司会：仲江川敏之 (統合) (B1) 大楽浩司/筑波大・防災科研 (SI-CAT) 大規模アンサンブル高解像気候シナリオ情報とCORDEX Asiaへの国際展開 (B2) 水田亮/気象研究所 (統合C) 大気海洋結合過程を含んだタイムスライス実験システムの開発 (B3) 遠藤伸彦/農研機構 (SI-CAT) CORDEX東アジア領域モデル群におけるNHRM日射量の位置づけ
11:15 12:20	司会：田中賢治 (統合) (A4) 峠 嘉哉/東北大学 (SI-CAT) 適応策評価のための水災害マップの高度利用技術開発 (A5) Adrean Webb/京都大学 (統合D) Global Tropical Cyclone Track Detection and Analysis of the d4PDF Mega-ensemble Projection (A6) 橋本彰博/福岡大学 (SI-CAT) 地域詳細型高潮・水土砂災害適応策評価モデル開発	司会：渡辺真吾 (SI-CAT) (B4) 今田由紀子/気象研究所 (統合C) アトリビューション研究の新展開 (B5) 岡田靖子/JAMSTEC (SI-CAT) d4PDF/d2PDFを用いた極端降水の将来変化 (B6) 山田賢/気象庁 (統合C) RCP2.6シナリオを用いた日本付近における気候変化の将来予測について
13:20 14:25	司会：馬場健司 (SI-CAT) (A7) 田中賢治/京都大学 (統合D) d4PDFの日本域水資源量評価の結果の分析 + 150年連続ランの初期解析 (A8) 今井 葉子/茨城大学 (SI-CAT) 水稲品質低下 (白未熟粒発生) への気候変動適応策の検討 (A9) 田中智大/京都大学 (統合D) d4PDFを用いた全国1級水系の極値流量とその同時生起の将来変化推定	司会：今田由紀子 (統合) (B7) 川瀬宏明/気象研究所 (統合C/SI-CAT) 1kmカ学ダウンスケーリングデータを用いた中部山岳域の積雪の将来予測 (B8) Aulia Febianda Anwar Tinumbang/京都大学 (統合D) Analysis of Runoff characteristics generated by land surface models and their impacts on river discharge (B9) 鈴木皓達/福島大学 (SI-CAT) 気候変動による土砂災害警戒区域の影響評価
14:30 15:35	司会：田中智大 (統合) (A10) 吉村耕平/高知工科大学 (SI-CAT) 四国における気候変動予測モデルの活用と自治体レベルでの適応策立案 (A11) 小坂田ゆかり/京都大学 (統合D) 平成30年7月豪雨の特性解析と地球温暖化による将来変化予測 (A12) 小杉素子/静岡大学 (SI-CAT) 気候変動リスクに関する提供情報の課題：対象者の細分化とそれに応じた情報内容の抽出	司会：脇岡靖明 (SI-CAT) (B10) 石田桂/熊本大学 (統合D) 農業グループ用高解像度ダウンスケーリング (B11) 若月泰孝/茨城大学・JAMSTEC (SI-CAT) ハイブリッドダウンスケーリングシステムの開発 (B12) 萬和明/京都大学 (統合D) 流出量のバイアス補正はどうする？
15:45 17:20	司会：亀井雅敏 (SI-CAT) 15:45 SI-CAT5年間の成果 石川洋一/脇岡靖明/馬場健司 16:15 特別講演「民間企業による適応やTCFDの状況 (仮)」 SOMPOリスクマネジメント (株) コーポレート・リスクコンサルティング部 上席コンサルタント横山 天宗 16:45 討論会 (モデレータ：田中賢治) 17:15 閉会挨拶 SI-CAT (三上正男)、統合C/D (住明正)	懇親会情報 会場：レストランきはだ 時間：17:30~ 会費：3,000円